

令和6年度 肢体不自由児協会事業報告

令和6年度は、新型コロナ対策、猛暑対策に注意を払い各行事に取り組みました。

社会参加促進事業の「第51回きぼっこキャンプ（共催：きぼっこキャンプ実行委員会）」は、夏季3泊4日、冬季1泊2日で実施し、肢体不自由生徒、発達障害生徒、学生ボランティアが参加して楽しい思い出を創るとともに相互理解を深め合いました。

セルフヘルプグループ支援システム推進事業においては、重症心身障がい児（者）親の会「ベリーの会」の諸行事及び「東北アンジェルマン家族の会」の交流会に参画するとともに、職員派遣等の支援をおこない、会活動の充実に寄与しました。さらに、親の会（県南・県北地域各1団体）の定例会に参加して、「親なきあとの生活設計」に関する学習会紹介と当該親の会の現状と課題の把握に努めました。

これら事業資金の原資は、「障がいのある子どもに愛の手を」普及運動及び第71回「手足の不自由な子どもを育てる運動」で募集した事業協賛金であり、ご協力いただいた県民の方々に深く感謝しています。

地域生活支援事業では、「パソコンボランティア養成業務」を受託し、重度肢体不自由、重度視覚障がいがある人へのICT支援を担う人の養成講座を実施した結果、受講生3名がパソコンボランティアとして宮城県に登録されました。

1 普及運動の実施

本運動は、ノーマライゼーションの理念に基づき、肢体不自由児等の障がいがある子どもとその家族の視座に立ち、地域共生社会の実現を目指す運動として実施しています。

(1) 「障がいのある子どもに愛の手を」普及運動

運動趣旨、事業内容に加えて、障がいのある子どもに対する理解促進を図り、障がい者に関するマーク等を紹介するリーフレット「肢体不自由児協会事業募金にご協力を」を作成し、県民の方々に配布しました。また、障がい児（者）の自立援助のための事業の協賛（事業資金）を募りました。

ア 運動の趣旨 障がい児親の会の活動支援と協働について、関係団体・機関等との連携を図りながら、親の会等セルフヘルプグループを支援するシステム構築を目指す。

イ 普及運動地域 宮城県一円

ウ 事業資金募集の概要

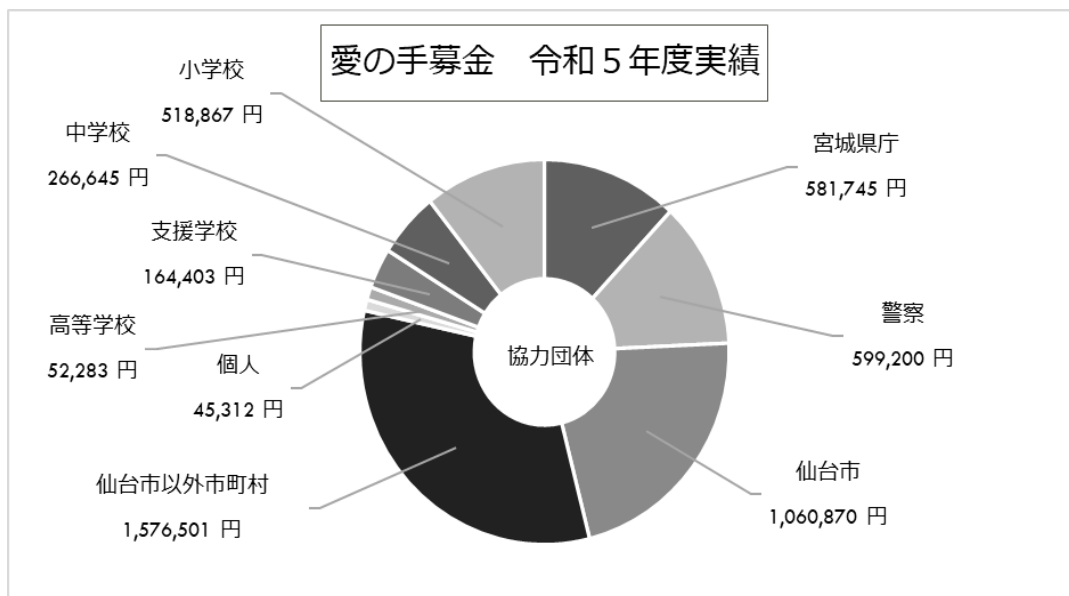
(ア) 協賛金額 1口200円

(イ) 募集期間 令和6年9月1日から令和7年1月31日まで

(ウ) 募集対象 宮城県内官公所(署)、団体、小・中学校、特別支援学校等

令和5年度 愛の手募金実績

依頼先		ご協力口数	募金額(円)
県 庁	本 庁	1,295	233,641
	地方公所	1,901	348,104
	計	3,196	581,745
市 町 村	仙台市	5,396	1,060,870
	他市町村	7,517	1,576,501
	計	12,913	2,637,371
宮城県警察	県警本部	1,406	277,900
	警察署	1,712	321,300
	計	3,118	599,200
個人	個人	8	45,312
	計	8	45,312
学 校	小学校	2,617	518,867
	中学校	1,355	266,645
	高等学校	276	52,283
	支援学校	887	164,403
	計	5,135	1,002,198
愛の手募金合計		24,370	4,865,826



上記団体の職員等有志よりご協力いただきました実績です。

(2) 第72回「手足の不自由な子どもを育てる運動」

社会福祉法人日本肢体不自由児協会、各都道府県の肢体不自由児協会が主催して、全国一斉に展開した第72回「手足の不自由な子どもを育てる運動」を宮城県内の関係諸団体に対して周知を図り、併せて本運動を推進しました。

ア 後援

(全国)

内閣府	厚生労働省
文部科学省	日本郵便株式会社
都道府県	日本障害者協議会
全国社会福祉協議会	全国肢体不自由児者父母の会連合会
全国肢体不自由児施設運営協議会	全国特別支援学校肢体不自由教育校長会
全国都道府県教育長協議会	全国連合小学校長会
全日本中学校長会	全国高等学校長協会
日本私立中学高等学校連合会	日本PTA全国協議会
日本放送協会	日本チャリティプレート協会
日本医師会	全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会

(宮城)

宮城県	
宮城県教育委員会	仙台市教育委員会
宮城県社会福祉協議会	宮城県肢体不自由児者父母の会連合会
宮城県小学校長会	仙台市小学校長会
宮城県中学校長会	仙台市中学校長会
宮城県市町村教育委員会協議会	

イ 運動期間 11月10日から12月10日まで

(ア) 手足の不自由な子どもを育てる運動のポスターを県内小学校、中学校、特別支援学校に掲示を依頼し、啓発活動をおこないました。

(イ) 肢体不自由児・者への認識と関心を深め、併せて障がい児・者の自立援助のため、希望する児童生徒と教職員に「友情の絵はがき・愛の絵はがき」「クリアファイル」「なかよしセット」を頒布しました。

2 社会参加促進事業の実施

(1) 第51回「きぼっこキャンプ」

主 催：社会福祉法人 宮城県障がい者福祉協会 肢体不自由児協会事業

共 催：きぼっこキャンプ実行委員会

後 援：宮城県、宮城県教育委員会、宮城県肢体不自由児者父母の会連合会

ア 夏季キャンプ

期 間：8月15日(木)～18日(日)3泊4日

会 場：宮城県障害者福祉センター（仙台市宮城野区）8/15～17

宮城県七ツ森希望の家（黒川郡大和町）8/17～18

参加者：男子児童生徒4名

ボランティア(リーダー：学生6名、スタッフ10名：医師・看護師各1名を含む)、法人肢体不自由児協会事業職員（以下、肢児協）1名

準備：スタッフ会議：10回 会場：宮城県障害者福祉センター
 リーダートレーニング：8回 会場：宮城県障害者福祉センター
 宮城県七ツ森希望の家（1回）

イ 冬季キャンプ

期間：12月21日(土)～22日(日)1泊2日
 会場：宮城県七ツ森希望の家
 参加者：男子児童生徒2名
 ボランティア（リーダー：学生4名、スタッフ7名：医師・看護師各1名）、肢児協1名
 準備：スタッフ会議：3回 会場：宮城県障害者福祉センター
 ミーティング：7回 会場：宮城県障害者福祉センター

3 セルフヘルプグループ支援システム推進事業

(1) 親の会学習会（親の会と共催）

東北アンジェルマン家族の会の交流会（学習会・情報交換会）に参画し、託児ボランティア派遣、学習会への講師派遣等をおこないました。

共催：東北アンジェルマンの会
 日時：7月13日(土) 13:00～17:00（前半学習会、後半情報交換会）
 会場：宮城県障害者福祉センター
 参加者：総勢66名。（参加14家庭、計49名、顧問医師1名、託児ボランティア15名、肢児協1名）
 学習会テーマ：「親なきあとは親あるうちに」
 講師：特定非営利活動法人 障がい者の暮らしとお金の相談室ファイナンシャル・プランナー

(2) 重症心身障がい児親の会「ベリーの会」活動への参加概要

行事	期日	主たる内容	会場	参加者数
通常総会	4/18(木) 10:00 ～12:00	総会 ・令和5年度報告 ・令和6年度計画	亘理町 保健福祉 センター	会員6名 肢児協1名
定例会	5/16(木) 10:00 ～14:30	・成人を祝う会準備 ・情報交換会 ・近況報告	亘理町 保健福祉 センター	会員5名 肢児協1名
成人を祝う会	6/15(土) 10:00 ～14:30	成人を祝う会	亘理町 中央公民 館	会員、支援学校教員、町会議 員、県議会議員、ボランティア、 肢児協、総勢64名

定例会	7/18(木) 10:00 ～14:00	地域交流会準備	亘理町 保健福祉 センター	会員 4 名 肢児協 1 名
地域 交流会	7/20(土) 10:00 ～13:00	音楽遊び	亘理町 中央公民 館	会員、ボランティア、肢児協等 総勢 30 名
定例会	1/16(木) 10:00 ～15:00	協議 ・令和 6 年度事業報告 ・令和 7 年度事業計画	亘理町 保健福祉 センター	会員 6 名 肢児協 1 名
定例会	2/20(木) 10:00 ～15:00	定例会兼賛助会員との 懇親会 発足 10 周年に向けて	亘理町 保健福祉 センター	会員 5 名 肢児協 1 名
定例会	3/13(木) 10:00 ～11:00	協議 ・令和 7 年度役員 ・10 周年準備等	亘理町 保健福祉 センター	会員 5 名 肢児協 1 名

(3) 親の会定例会参加概要

主たる目的、「親なきあとの生活設計」の学習会紹介、情報交換、近況報告等

ア 障がい児親と子の会 かめっこくらぶ

期 日：令和 7 年 2 月 2 6 日（火）11：30～14：30

会 場：ファミリーレストラン（白石市内）

参加者：6 家庭、支援者（元支援学校教員）1 名

イ 自閉症児（者）親の会 えがおの会

期 日：令和 7 年 3 月 1 8 日（火）10:00～14：00

会 場：石巻保健所登米支所 会議室

参加者：会員 5 家庭、支援者 恵泉会地域生活支援センター主任相談支援専門員 1 名、宮城県石巻保健所登米支所 母子・障害班 保健師 1 名

(4) ボランティア団体 (わ) プロジェクト活動見学

内 容：お楽しみ会

期 日：5 月 1 2 日(日)、9 月 2 9 日（日）

会 場：J O C A 東北（岩沼市）

参加者：家庭 3～5 家庭、ボランティア 1 0 名前後

4 地域生活支援事業

(1) パソコンボランティア養成業務（受託事業）

障がい者の福祉に理解と熱意を有し、情報通信技術に一定の知識・技能を有する者に対して、障がい者のパソコン機器等の使用に関する支援に必要な技術等の習得

を目標とするパソコンボランティア養成講座を通して、パソコンボランティアを養成し、もって障がい者の社会参加促進を図りました。

ア パソコンボランティア養成講座の概要

会場：宮城県障害者福祉センター

	期 日	内容と担当講師所属団体	受講者数
基 礎 課 程	9月14日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・社会福祉概論① 宮城県障がい者福祉協会（肢児協） ・パソコンボランティア派遣事業について みやぎ障害者ITサポートセンター ・肢体不自由者とICT支援について 仙台市重度障害者コミュニケーション支援センター ・パソコンボランティア活動の実際 パソコンボランティア 	6名
中上級 課 程	9月28日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・肢体不自由者支援機器・ソフト（ipad） 仙台市重度障害者コミュニケーション支援センター ・eスポーツ、スイッチインターフェイス等入力機器について 東北福祉大学 情報福祉研究室 	7名
	10月5日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がい者支援ソフト（音声入力ソフト） 仙台市視覚障害者福祉協会 ・社会福祉概論②（障害者福祉 合理的配慮等） 宮城県障害者福祉センター ・コミュニケーションについて 宮城県障がい者福祉協会（肢児協） 	4名
	10月19日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・AT・AACによるコミュニケーション支援 楽暮プロジェクト ・コミュニケーションと自己覚知 相談支援事業所 おもいやライフ ・まとめ、確認テスト、今後について 宮城県障がい者福祉協会（肢児協） 	6名

5 地域との連携・地域公益事業

(1) 関連機関委員委嘱等による会議出席の概要

ア 亘理町障害者等地域自立支援協議会委員

(ア) 全体会 2回参加

第1回 期日：7月1日(月) 15:30～17:00

会場：亘理町役場（24名参加）

協議：・令和6年度 全体会及び各部会の活動計画（案）

・県南エリアコミュニティ地域生活支援拠点県南ありのまま舎の進捗状況報告

- 第2回 期日：3月17日(金) 15:30～17:00
会場：亶理町役場 (27名参加)
協議：・令和6年度活動状況報告(全体会、各部会)
・県南エリアコミュニティ地域支援拠点県南ありのまま舎の
進捗状況報告

(イ) 子ども部会 3回参加

- 第1回 期日：6月5日(水) 10:00～12:00
会場：亶理町保健福祉センター (22名参加)
協議：・令和6年度子ども部会活動計画について
・児童発達支援及び放課後等サービス利用手続き及び
実践報告
・活動報告

- 第2回 期日：10月2日(水) 10:00～12:00
会場：亶理町役場 (17名参加)
協議：・障害基礎年金について
・活動報告

- 第3回 期日：2月5日(水) 10:00～12:00
会場：亶理町保健福祉センター (18名参加)
内容：「亶理町の防災について」

6 その他

(1) 相談支援

主たる新規相談

- ・寄稿文章の使用許可について(宮肢協25周年記念誌)
- ・卒業論文(看護学部4年生)
- ・車椅子用ヒーティングシステムのアンケート協力等(企業)
- ・学生生活、障害基礎年金等(高校生)
- ・リハビリの取り組みについて(在宅者)
- ・障がい者避難の体験学習会について(市民センター)
- ・知的障がい者地域移行についての情報等(放送局)

(2) 社団法人生命保険協会宮城県協会「福祉募金寄贈先」選定のための推薦協力 (平成26年度からの一般財団法人宮城県肢体不自由児協会の協力を引き継ぐ)

- ・重度肢体不自由児等受入 放課後等サービス事業所(登米市)推薦